

博物館あれこれ

■平成31/令和元年度 4月・5月・6月・7月・8月

■平成30年度 4月・5月・6月・7月・8月・9月・10月・11月・12月・1月・2月・3月
8月

8月1日
ペーパークラフト



8月最初の日替わり体験講座はペーパークラフト。土器や馬形埴輪を紙で作ります。特に土器は細かい作業も多く大変でしたが一生懸命取り組んでいました。そのほか、永遠に絵が回転できる不思議な工作「六角返し」も作りました。

8月7日
プラバンキーホルダー



恒例の体験講座となりました、プラバンキーホルダー。今回もカラフルな瓦や土器のキーホルダーができあがっていました。

8月9日
ネイチャークラフト



ゴールデンウィークにも大人気だったネイチャークラフト。今回もたくさんの材料から好きなものを選び、自由にクラフトを楽しんでもらえました。

8月14日
伊勢型紙



チラシでは「伊勢型紙のしおり」としていましたが、講師のアイデアにより、今回はミニ色紙作りになりました。皆さん集中して取

8月2日
土鈴作り



テラコッタ粘土で作る「土鈴」作りを開催しました。事前に準備しておいた粘土の玉を新聞で包み、それを伸ばした粘土で包みます。仕上げに思い思いの模様を施して完成！乾燥させて焼き上げたものは8月31日からお渡しを始めています。

8月7日
企画展関連講演会



「縄文時代のキッチン事情」をテーマに親子向けの講演会を開催しました。保護者の方にも興味深く聞いていただきました。

8月11日
塩作り体験2回目



この夏2回目の塩作り体験。暑い中での大変な作業でしたが、前回より空気が乾燥していたからか、塩が早くできました。塩作りには天候も大きく関わることがわかります。

8月15日
アート体験



ストーンアート、割り箸鉄砲、缶バッジ作り、紙コップロケットなど、何種類ものアート体験から好きなものを3種類選んで作って

8月6日
学芸員博物館実習



学芸員の資格を取得するための実習を7日間の日程で開催しました。初日は博物館概論、館内の見学や資料の扱いについて学んでいただきました。

8月8日
草木染め



夏休み2回目の草木染めでした。材料が多めに準備されていたので、希望する保護者の皆さんにも参加していただきました。

8月12日
学芸員博物館実習～ミニ展示



博物館実習最終日は総仕上げとして、館内でミニ展示を行い、お客様に解説をしました。この経験が今後に活かされると良いですね。

8月16日
拓本



縄文土器、弥生土器、須恵器、瓦など様々な出土品の本物を使って模様を写し取ります。キレイに模様を出すのはコツが要ります

り組んでいました。

8月21日
アート体験2回目



アート体験2回目は15日の体験に加えて、消しゴムはんこの巾着又は看板作りが追加されました。たくさんの素敵な消しゴムはんこが準備されていて、どれを使うか選ぶだけでもワクワクします。

8月28日
博物館缶バッジ



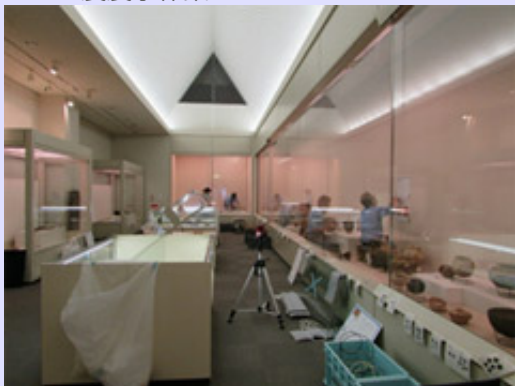
今年初の体験講座、博物館オリジナル缶バッジ作りでした。マスコットキャラクターの寺谷みこや、鈴鹿市内出土の軒丸瓦など何種類かのデザインから選んでもらいます。かわいい缶バッジがたくさんできあがっていました。

7月3日
睡蓮が咲きました



博物館の前庭にひっそりと置いてある睡蓮（すいれん）が、今年もきれいに咲きました。

7月12日
企画展展示作業



夏の企画展「今の道具、昔の道具、ずーっと昔の道具」の展示作業です。当館所蔵のもの、各地からお借りしてきたものを特別展示室に並べます。

もらいます。台風の影響で午後は体験講座がお休みになったのが残念でした。

8月22日
古墳模型



実際に存在する古墳の模型を作る「古墳模型」。発泡スチロールの薄い板に等高線ごとに古墳を写し取り、切って重ねることでできあがり。最後に緑の粉をふりかけると、ぐっと本格的な雰囲気になります。

8月29日
伊勢型紙



伊勢型紙のミニ色紙作り、2回目は席に余裕があったので、希望する保護者の方にも参加していただきました。細かい作業がたくさんあり、苦戦していましたが、皆さん集中して完成させていました。

7月

7月9日
国分寺関連文書の解読



現在、国分町内にある国分寺の関連資料を読み解いてほしいと、地元の方が来館されました。文化財課の職員でこれから解読していきます。

7月13日
企画展スタート



夏の企画展「今の道具、昔の道具、ずーっと昔の道具」の始まりです。

が、低学年のお子様も上手に完成させていました。

8月23日
竹笛（うぐいす笛）



材料を準備してから、音が鳴る位置をつけて固定するのがちょっと難しい、うぐいす笛。良い音が出たときは本当に気持ちいいですね。

8月30日
編みかご



日替わり体験講座最終日は編みかご作りでした。午前は丸型、午後は角型、それぞれちょっとずつ難しい点がありましたが、最後には上手に完成していました。お疲れさまでした！

7月9日
展示物の集荷



企画展で展示する品を県内外の博物館や埋蔵文化財センターなどからお借りします。借用の作業はプロにお任せ。ひとつひとつ丁寧に梱包して運びます。

7月15日
バイオリンコンサート



フィンランドでご活躍中の伊藤絵理さんによるバイオリンのソロコンサートが開催されました。美しい音色がたくさんのお客様の心に響いていました。

7月20日

あけびのつるでカゴやランプシェードを編もう



毎年恒例のつるカゴ講座。今年は夏休み初日ということもあり、小学生のお子様も多く参加されました。つるはちょっと硬くて扱いにくく、皆さん苦勞していましたが、最後には素敵なカゴがたくさん出来上がっていました。

7月24日

土器ドキワークショップ「土器で塩を作ろう」



秋の特別展のイベントとして、土器で塩を作る体験講座を開催しました。汲んできただけの海水と手を加えた塩水（かん水）を蒸発させ、比べることで、塩を作るにはたくさんの工夫が必要だとわかりました。

7月26日

日替わり体験講座「麦わらの虫かご」



麦の藁（わら）で作る虫かごです。作業は単純ですが、「かご」の形にするにはコツが必要で、うまく出来上がったときは感動モノです。

6月4日

鼓ヶ浦小学校5年生来館



7月24日

箕田小学校5年生来館



宿泊学習の一環として、箕田小学校5年生58人が来館されました。博物館では勾玉作りと館内の見学です。夏休み期間は一般のお客様も多数ご来館されるので、1クラスずつ交代で取り組んでもらいました。

7月25日

日替わり体験講座「草木染め」



夏休み子ども体験博物館最初の日替わり講座は草木染めでした。「やしあぶし」という植物で染料を作る、こげ茶色の染物です。8月8日にも同じ講座を開催予定です。

7月28日

磐城山遺跡発掘体験



事前予約では即座に満席となる、人気の発掘体験。前日の台風で泥だらけのうえ、かなり暑い日になりましたが、たくさんの親子連れが一生懸命作業をしていました。今年で7回目となった発掘体験。3回参加すると「発掘マスター」として表彰され、特別な講座に参加する資格が得られます。今年も7人の発掘マスターが誕生しました。

6月

6月8日

塩作り体験の練習



7月31日

日替わり体験講座「万華鏡」



夏休みの日替わり体験講座でいつも人気の万華鏡作り。今回もたくさんの子もたちがキラキラした万華鏡を完成させていました。

宿泊学習の一環で鼓ヶ浦小学校5年生が来館しました。全体で勾玉を作った後、クラスに分かれて見学をし、外でお弁当を食べてから次の目的地に移動されました。

6月12日

四日市市大谷台小学校出前講座



四日市の大谷台小学校へ出前講座に行きました。6年生全員で歴史のお話を聞いてもらってから、各教室での勾玉作り。皆さん真剣に取り組んでいて、素敵な勾玉が完成していました。

6月16日

第2回スライド説明会



開催中の速報展「発掘された鈴鹿2018」に関連して、発掘担当者による2回目のスライド説明会を開催しました。今回は須賀遺跡、上箕田遺跡、寺山遺跡の3つの遺跡についての解説でした。

6月19～20日

土笛を焼きました



ゴールデンウィーク頃、作ってもらった土笛がほどよく乾燥したので、窯を組み立てて焼きました。窯を組む前に周辺の草刈をするのもひと苦労。今回もいい感じに焼きあがりました。

6月26日

玉垣小学校5年生来館



玉垣小学校5年生136名が宿泊学習の初日として勾玉作りと館内の見学に来ました。人数が多いので、2クラスずつ半分に分けて、見学と勾玉作りを交互に行ないました。

夏休みのスペシャル体験講座「土器で塩を作ってみよう！」の練習をしました。土器の中に塩がきちんとできていましたが、問題点も見つかりました。夏休みまでに改善して講座に備えます。



6月17日

速報展撤収



3月から開催していた速報展が6月18日で終了しました。撤収！



6月27日

若松小学校6年生来館



若松小学校6年生52名が宿泊学習の初日として勾玉作りと館内の見学に来ました。光太夫太鼓の揃いのTシャツがビシッと決まっていた。6月28日 石薬師小学校6年生来

6月13日

津市安東小学校出前講座



二日連続の出前講座、今度は津市の安東小学校でPTA行事の勾玉作りでした。子どもたちだけでなく、保護者の方も楽しんでいただきました。

6月25日

清和小学校6年生来館



清和小学校6年生49名が宿泊学習の初日として勾玉作りと館内の見学に来ました。天候にも恵まれ、館内での作業の後は隣接する伊勢国分寺跡も散策していました。

6月28日

石薬師小学校6年生来館



石薬師小学校6年生55名が宿泊学習の初日として勾玉作りと館内の見学に来ました。予報では大雨の可能性もありましたが、雨に降られることなく、3階展望デッキからの見学

5月

5月1日
GW五日目



令和初日の日替わり体験講座はアート体験。けしごむはんこ、きんちゃく作り、ストーンアート、缶バッジ作りなどいろんな種類のアートを楽しんでいただきました。

5月4日
GW八日目



「角かご作り」はあじろ編みの方法で作る長方形のかご作りでした。一見、簡単そうに見えますが、作っていてよくよく見ると法則が間違っていたりする、難易度が高めの体験講座です。苦戦しつつもしっかりしたかごが出来上がっていました。

5月8日
長太小学校5・6年遠足



4月に雨で延期になった遠足が無事開催されました。2チームに分かれて、勾玉作りと館内の見学。短い時間での体験になりましたが、皆、一生懸命作業に取り組んでいました。

5月16日
井田川小学校出前講座



今年度最初の出前講座は井田川小学校6年生。歴史のお話と、市内で出土した土器を実際に触ってもらったあと、勾玉を作りました。

5月2日
GW六日目



GW六日目は博物館キーホルダー作りでした。博物館オリジナルデザインから好きな2種類を選んでもらいます。今年誕生した、マスコットキャラクターの「寺谷みこ」バージョンが大人気でした。

5月5日
GW九日目



青井カズノリさんによるアコースティックギターコンサートを開催しました。懐かしのフォークソングから鈴鹿市民歌「鈴鹿の空は微笑む」まで、幅広いジャンルの曲をたくさん演奏していただきました。心地よい歌声が館内に響き渡りました。



もできました。

5月3日
GW七日目



地元のボランティアさんによる竹細工の体験講座でした。竹の節と枝をうまく利用して、かわいらしいカタツムリやカエルを作っていました。

5月6日
GW十日目



GW最終日は弓矢体験でした。天候にも恵まれ、子どもだけでなく、大人の方もたくさん参加していただきました。

5月12日
ピア・ドル オカリナコンサート



博物館のコンサートで定番となってきたオカリナコンサート。今回も素敵な音色を聴きに、たくさんのお客様がお越しになりました。

5月17日
グリーンカーテンの準備



今年もグリーンカーテンの季節がやってきました。博物館の建物、南側にゴーヤの苗を植えました。すくすく育ってくださいよう

た。

5月17日

資料調査（奈良文化財研究所）



夏の企画展、秋の特別展に向けての資料調査で奈良文化財研究所にお邪魔しました。奈良時代の食器や、製塩土器など、たくさんの資料を見せていただきました。そのうちの一部は借用し、それぞれの展示の予定です。

5月22日

牧田公民館出前講座



牧田公民館のサークル活動の一環で、伊勢国府と伊勢国分寺をテーマにお話をしました。講座の最後には国府と国分寺の瓦を実際に触ってもらいました。

5月23日

白子小学校6年生来館



博物館見学と勾玉作り体験に白子小学校6年生が来てくれました。全体で勾玉を作った後、クラスに分かれて館内と展望デッキの見学をしました。

5月25日

土器を焼きました。



4月のはじめに製作した土器を窯を作って焼きました。完成した土器は、夏休みの体験講座で使用する予定です。お楽しみに！

5月18日

第1回スライド説明会



5月18日 第1回スライド説明会 開催中の速報展「発掘された鈴鹿2018」に関連して、発掘担当者によるスライド説明会を開催しました。今回は磐城山遺跡、一反通遺跡、大下遺跡についての解説でした。会場には大下遺跡出土の木樋（木管）を展示し、たくさんの方に間近でご覧いただくことができました。

に！



4月6日
製塩土器の製作



夏休みの企画展に向けて、製塩土器の製作にかかりました。乾燥させてから焼くのですが、さてさてうまく焼けますでしょうか！

4月28日
GW二日目 折り紙体験



二日目の日替わりイベントは「折り紙体験」でした。こどもの日も近いので、兜をメインに多くの方に楽しんでいただきました。

4月30日
GW四日目

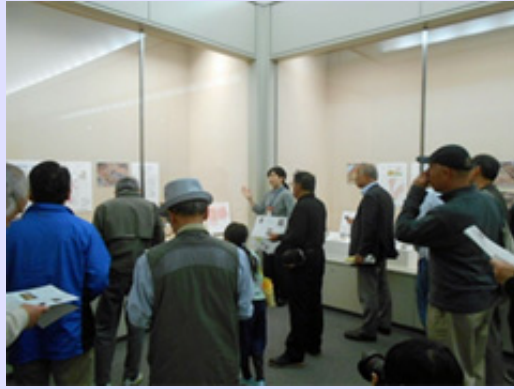


四日目の日替わりイベントは「ネイチャーゲームとネイチャークラフト」でした。あいにくの雨でしたが、自然素材を使った作品づくりのほか、館内ホールでネイチャークイズなどのゲームも楽しんでいただきました。

3月3日
春まつり

今年は、昼から小雨が降る天気でしたが、たくさんの皆様に楽しんでいただきました。勾玉作りや火起こし等の恒例の体験をはじめ、ネイチャークラフトや消しゴムはんこ遊び、もりボールなどの新しい企画も行い、大盛況でした。チャーハンとギョーザ、みたらし、フランクフルトの出店などもあり、1日ゆっくりと過ごしていただきました。

4月13日
発掘担当者による解説



開催中の速報展「発掘された鈴鹿2018」の展示解説を発掘担当者が行ないました。実際に発掘をした職員によるリアルな解説に、20名を超えるお客様のほか、三重テレビや中日新聞の取材も来ていただきました。ありがとうございました。

シャボン玉テスト



夕方には博物館のボランティアさんによるシャボン玉のテストも行ないました。

4月27日
GW初日



ゴールデンウィークのイベントが始まりました。

初日の日替わり限定講座は「茜（あかね）の草木染め」でした。さまざまな模様の鮮やかな赤いハンカチが並びました。勾玉作り、土笛作りもたくさんの方に参加していただきました。

4月29日
GW三日目 草木染め



三日目の日替わりイベントは「くちなしの草木染め」でした。予想以上のお客様にお越しいただき、午後は、定員がすぐに埋まってしまいました。初日は赤でしたが、この日は美しい黄色のハンカチが完成していました。勾玉も前日の三倍近いお客様にお越しいただきました。

3月



ネイチャークラフト



消しゴムはんこ遊び



もりボール



弓矢体験



火起こし



AGFふるまい



国分町出店



草木染め



博物館キーホルダー

3月4日
展示撤収作業

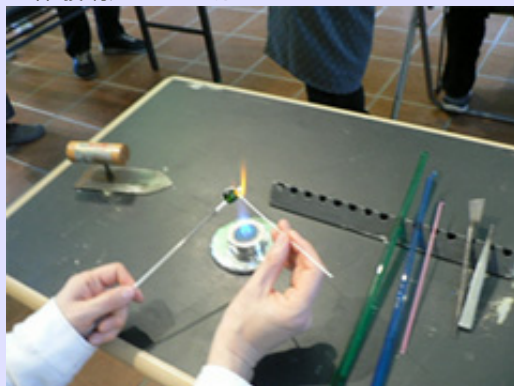
3月9日
体験講座 とんぼ玉

3月17日
団体見学者様来館



企画展「伊勢国分寺のすべて」が終了しました。多くの方に御来館いただき、ありがとうございました。展示した瓦など遺物は、館内の収蔵庫に戻し大切に保管します。

3月17日
寺院官衙シリーズ講演会第2回



事前申込み頂いた方を対象にとんぼ玉作りの体験講座を開催しました。バーナーの炎の中でガラスが赤く輝く様や、冷めると共に浮かび上がる鮮やかな色彩に、皆一様に魅了されていました。

3月24日
バックヤードツアー



名古屋からの団体さんをお迎えし、徐々に天気も回復するなか展望デッキからの眺望もお楽しみいただきました。伊勢国分寺跡を一望できるこの展望デッキは当館の自慢のひとつです。



今年度最後の講演は、奈良文化財研究所の小田裕樹さんに「宮都から見た国庁のすがた」と題し、たくさんの資料を元に宮都の構成から分かる国庁の様子を、詳しくかたっていました。参加者の皆様もぐいぐい引き込まれ、特に「狐塚遺跡」の話に興味を惹か



夏に行われた発掘体験の参加者を対象に考古博物館バックヤードツアーを開催しました。普段は見るできない博物館の裏側を特別に見られるということで、子どもたちはもちろん保護者の方々も、大変興味を持ってご参加いただきました。

れていました。
今年度最後の講演会でしたが、大変好評でこれからも毎回来たいと言う感想もたくさん頂きました。1年間ありがとうございました。

今年も予想を超える大盛況で、博物館の大人気イベントになっています。

2月

2月9日
企画展関連講演会 (1)



「瓦から見た国分寺の造営」と題して名古屋大学准教授の梶原義実さんに講演していただきました。国分寺造営の経緯や、役割など詳しく解説していただきました。

2月11日
展示解説



先月に引き続き企画展「伊勢国分寺のすべて」の2回目の展示解説を行いました。県外からも来館いただき、出土品の数々を学芸員の解説と共にじっくり観覧されました。

2月17日
関連講演会 (2)



「伊勢国分寺跡の発掘調査」と題して実際に発掘調査を担当した文化財課職員が講師をつとめました。直接発掘に携わった者ならではの内容で説得力があり、現場の様子がありありと浮かんでくると大変好評をいただきました。

2月23日
展示解説



企画展「伊勢国分寺のすべて」最後の展示解説を行いました。当日の観覧客も多く、時にうなずきながら熱心に学芸員の話に耳を傾けていました。

2月24日
コーラスコンサート



博物館展示ホールにて、男声コーラスグループ「トノサマシンガーズ」のコンサートを開催しました。懐かしい選曲も好評でしたが、4人の歌声が絶妙な調和を生み出し、みなさん心地よく耳を傾けていました。

1月

1月25日
消防訓練



1月26日の文化財防火デーに合わせて毎年、消防訓練を実施しています。大切な遺物を守るために、消防設備や緊急時の対応、初期消火など確認しました。

1月25日
展示作業



企画展の展示作業を行いました。展示資料が動かないように固定したり、見やすい角度になるように支えるなど1日かけて作業しました。

1月26日
津市立大里小学校出前授業



今年も、歴史講座と勾玉作り体験を実施しました。みんな集中してとりくみ、小学生生活の思い出の勾玉が完成し、満足そうでした。

1月26日
寺院官衙シリーズ講演会

1月26日
企画展開始

1月27日
展示解説



今年の第1回は、好評シリーズの「奈良の都の寺を掘るⅢ」として、奈良市埋蔵文化財調査センターの原田憲二郎氏に「大寺・大安寺の発掘」について講演していただきました。資料もたくさん用意していただき時間が足りないくらいでした。



企画展「伊勢国分寺のすべて」が始まりました。これまで速報展などで個別に紹介してきた史跡伊勢国分寺跡の調査成果の集大成となる展示です。瓦や土器などの出土品や調査時の写真を多数展示しました。



企画展「伊勢国分寺のすべて」の展示解説が行われました。史跡伊勢国分寺から出土した瓦などの展示資料について学芸員が詳しく解説し、みなさん熱心に聞かれていました。

12月

12月1日
第5回今年の漢字「1字」展



博物館サポート会主催による今年の漢字「1字」展に、小学生から90歳の方まで多数の応募を頂きました。その中で多かったのは「笑」「夢」「楽」の漢字でした。添えられたコメントにはそれぞれの思いがこめられています。また来館された方にもたくさん書いて頂きました。

12月9日
オカリナ・大正琴コンサート



寒い中でしたが、多くの方にご来場いただき、幅広い音楽を楽しんでいただきました。オカリナの伸びのある透き通った音色と、大正琴の風情あふれる響きが館内を包みました。

12月23日
Duoさやかずなコンサート



約1年ぶりのDuoさやかずなのアンサンブルコンサートが開催されました。美しい歌声とリコーダー、ピアノとヴァイオリンの旋律が博物館を満ち、まさに胸を打つ演奏でした。

12月4日
企画展撤収作業



高宮資料館・愛知県陶磁美術館・愛知県埋蔵文化財調査センターからお借りした資料を安全に輸送するため、ひとつひとつ丁寧に梱包作業を行いました。

12月16日
博物館入門講座「瓦を学ぶ2」



古代の瓦について、その歴史や種類、製造方法などを、出土した瓦だけでなく製造道具の見本も示して詳しく解説し、好評でした。

12月8日
今年の漢字「1字」展関連講演会



「我が心の書物」と題し、博物館サポート会の中森さんに講演をしていただきました。万葉集について大伴家持や佐佐木信綱等のエピソードをまじえながら古典の学習の大切さについて語っていただきました。濃い内容で心に残ると大変好評でした。

12月21日
CNS取材



番組に用いられる資料撮影のため、ケーブルテレビの方が取材にみえました。鈴鹿市内で発掘された大刀飾り等について、当館学芸員の解説を熱心に聞かれていました。

11月

11月3日
クラリネットコンサート



Fun Clarinets! (クラリネット・アンサンブルを楽しむ会) の皆さんによるコンサートが開催されました。クラリネットの深くやさしい音色が、とても素敵でした。

11月17日
サポート会主催史跡見学会



鈴鹿市考古博物館サポート会主催で、加佐登神社と白鳥塚古墳の見学会が行われました。当日は天候にも恵まれ70数名もの参加があり、現地見学への関心の高さがうかがわれました。

11月10日
企画展関連講演会



講師に畑中英二さん(京都市立芸術大学准教授)をお招きし、「中世陶器の魅力」について語っていただきました。ユーモアあふれる講演に、皆さん楽しそうに最後まで引きこまれていました。

11月18日
天高く広がる青空にて



博物館に隣接した国分寺跡は広大な敷地が広がっています。見学だけでなく散策したり軽い運動をしたりすることができます。晴天時にはぜひお越しください。

11月15日
神戸中学校職場体験学習



今年は6人の生徒に参加していただき、資料の整理や遺物の運搬など、さまざま仕事を体験してもらいました。3日目は、磐城山遺跡での発掘作業でした。手のひら程もある大きな遺物をいくつも掘り出し、子ども達も興奮気味でした。

11月30日
今年の漢字「1字」展準備



考古博物館サポート会主催の、第5回今年の漢字「1字」展の準備をしました。おかげさまで今年は200枚を越えるご応募をいただきました。ご協力ありがとうございました。

10月

10月1日
特別展撤収



大好評の「三重の埴輪展」が終わり、それぞれの埴輪が里帰りします。専門の業者の手により、一つ一つ丁寧に梱包し大切に運びます。御来館いただきました皆様、ありがとうございました。

10月6日
特別陳列



大伴家持生誕1300周年を記念して、特別講座、陳列を実施しました。

10月2日
特別展資料返却



松阪市・三重県埋蔵文化財センターへ資料の返却に行きました。松阪市の埴輪はこの後すぐ東京へと旅立ちました。

10月10日
稲生小学校5年生勾玉作り体験



2つのグループに分かれて、見学と体験をしていただきました。天気もよく、みなさん

10月6日
土笛焼成



9月からのたて続きの台風と秋雨前線の影響で、乾燥に時間がかかり、なかなか焼成できませんでしたが、この日ようやく窯に火を入れることができました。

10月10日
特別展資料返却



三重大学・伊勢市・津市・三重県総合博物館に返却しました。無事に終わりほっとして

10月12日
神戸小学校5年生遠足



天候不順のため、この日ようやく来館していただきました。絶好の遠足日和の下、勾玉作り、館内見学、国分寺跡地での昼食や活動と、おもいきり楽しんでいただくことができました。

10月25日
資料借用



愛知県陶磁美術館・愛知県埋蔵文化財調査センターから企画展で展示する資料をお借りしてきました。安全に輸送するため、専門の業者の方には丁寧に梱包して頂きました。

10月26日
スキルアップ研修



三重県博物館協会の研修として、他館学芸員の方が企画展の準備作業の見学をされました。展示作業で気をつけていることや器具などについて意見交換しました。

10月30日
育成小学校4年生勾玉作り体験出前講座



今年も津市育成小学校へ出前講座に行ってきました。保護者の皆様のご協力もあり、手際よく進めることができました。宝物として大切にしてくださいと思います。

昼食時には広い国分寺跡でおもいきり楽しんでいました。

10月12日
特別展資料返却



伊賀市・名張市・四日市市・桑名市に資料を返却しました。これでお借りした全ての埴輪を無事お返しすることができました。ご協力いただきました所蔵機関の皆様、ありがとうございました。

10月26日
桜島小学校5年生勾玉作り体験



141名の元気いっぱいの子どもたちが考古博物館を訪れ、展示室や考古ラボの見学と勾玉作り体験を楽しみました。

10月27日
企画展開始



企画展「中世陶器の魅力-椎山の中世陶器 part3-」が始まりました。椎山中世墓から出土した陶器のほか、愛知県陶磁美術館・愛知県埋蔵文化財調査センターの所蔵品を12月2日まで展示します。

いたところ、三重県総合博物館にかかるように虹が出ていました。

10月14日
みえ「学」フェス2018



三重県総合文化会館で行われた、みえ地域「学」フェスティバルのイベントで、勾玉作りの出張体験講座を行いました。今年も沢山の方に来ていただきました。

10月26日
企画展展示作業



企画展の展示作業を行いました。展示資料が転倒しないようにひとつずつテグスで固定をしていきました。

10月28日
入門講座「中世陶器って何？」



企画展の内容に合わせて、入門講座を開催しました。講師には三重県埋蔵文化財センター最年少技師の水谷さんをお招きし、中世陶器についてわかりやすく解説していただきました。

9月

9月9日

9月11日

9月15日

ギャラリートーク



松阪市文化財センターの福田さんをお招きして、ギャラリートークを開催しました。船形埴輪の調査当時のお話やおじょか古墳の埴輪製枕にまつわる裏話などを交えて、県内の埴輪について解説していただきました。

9月15日
ガイダンス広場除草



河曲地区地域づくり協議会の皆様のご協力により、小雨の中、今年3回目の除草作業を行っていただきました。

9月22日～30日
お月見コンサートに向けた準備



毎年恒例のお月見コンサートに向け、本格的な準備に入りました。博物館サポート会の竹の櫓・万灯づくり、駐車場や歩道の除草作業、舞台の準備など、手順どおりに進めていきました。しかし、今年は中止となってしまいとても残念でした。来年をお楽しみに。

8月1日
学芸員実習



資料整理
今年度は、2名の学生を受け入れました。

白鳥中学校職場体験



白鳥中学校の男女5人が、考古博物館での多岐にわたる仕事を体験しました。遺跡発掘や、高宮資料館での埴輪借用作業及び清掃、資料の整理などの大変な作業を、みなさん意欲的にこなしていました。また、勾玉づくりや火起こし体験、バックヤード見学では初めてのことも多かったようで興味深そうに楽しく取り組んでいました。

9月17日
ピアノコンサート



ソレイユさんのピアノ連弾コンサートが、博物館ホールにて開催されました。お二人の紡ぎだす美しい音色が吹き抜けのホール全体に響き渡り、観客のみなさんもうっとり聞き入っていました。

特別展関連講演会



高槻市今城塚古代歴史館特別館長の森田克行氏をお招きして講演会を開催しました。真の継体天皇の陵墓と考えられている今城塚古墳の調査と出土した埴輪について熱く語っていただきました。

9月20日
資料返却



大変好評を頂いていた特別展「三重のはにわ大集合」も終盤に入り、珍しい枕型はにわの返却作業が行われました。特殊な作業になるため、専門の資格を持つ業者さんに依頼し大変丁寧に梱包作業を行っていただきました。



8月



発掘調査



展示解説

寄贈資料の整理とミニ展示・展示解説、発掘など、様々な実習を行いました。

8月1日
土鈴作り



この夏2回目の土鈴作りでした。

8月4・5日
紙芝居



学芸員実習の一環として紙芝居「ほおかむりをしたハニワ馬」を実習生が上演しました。

8月8日
はにわ観察会



三重県埋蔵文化財センター職員による、はにわ観察会を開催しました。前回と同様に、皆さん熱心に話を聴いていました。

8月10日・16日
アート体験



講師のSOUTENさんには、恒例の「ストーンアート」、「リメイク缶」の他に、流木タペストリー、流木アート、割り箸鉄砲、マラカス、カップロケットなど、様々なアートと手作りの体験を準備していただきました。ま

8月2日
考古学実習・拓本



拓本は、伝統的な器物の複写の方法のひとつで、紙と墨を使って、モノの表面の文様や文字を浮かび上がらせて読みやすくするものです。探りたいものを、痛めることなく、文字や図柄を読みとれるようにすることができます。今回の体験では、縄文土器や瓦など本物の遺物を使って文様を写し取りました。

8月5日
発掘体験



今年で6回目、大変な暑さのため時間を限っての実施となりました。自分で土器等を掘り出すことは、とても貴重な体験になったことでしょう。

8月8日
万華鏡作り



毎年大人気の体験です。模様となるビーズを選び竹の筒にびんをはめ込んで作りまします。一人ひとり違って幻想的な模様が次々と広がっていました。

8月15日
草木染め体験



本日の日替体験は、植物に含まれている自然の色を抽出し、糸や布を染める草木染めでした。

8月3日
埴輪の鉛筆立て



鈴鹿市内の古墳から出土した円筒埴輪を観察して、埴輪がどのように作られているか学習したあとに製作しました。粘土が乾燥してひび割れてくるので大変でしたが、みなさん一生懸命に取り組んでいました。



8月9・22日
博物館オリジナルキーホルダー作り



瓦やはにわ、土器等、博物館の展示資料をモチーフにしてプラバンでキーホルダーを作ります。人気のデザインは、馬形はにわと銅鐸です。どれも細かい作業ですが、根気強くていねいに取り組むと素敵な作品が完成します。



今回、染料に使った植物は、くちなしです。鮮やかな黄色いハンカチが出来上がりました。

た、作り方を教えてもらうのではなく、見本を見ながら自分で考えて工夫をしながら作るところが人気でした。

8月17日
竹笛作り



本体の竹と吹き口の竹をはり合わせるだけですが、位置や角度の微妙な調整がなかなか難しいです！コツをつかむと、素敵な音色が響きます。

8月25日
みえミュージアムセミナープレ展示



三重県生涯学習センター1階エントランス（県立図書館前）において、特別展「三重のはにわ大集合！」を紹介するパネルを展示しました。パネル展示は、9月11日まで開催しました。

8月30日
麦わらの虫かご作り体験



年に1度の体験で、いつも人気の講座です。最初は慎重にすすめ、次第にピラミッドのように組みあがります。虫かごの他に、ランプシェードとしても素敵です。

7月3日～7月8日
資料借用



特別展のために、県内の各機関から貴重な埴輪をお借りしてきました。ひとつひとつ丁寧に梱包し、専用の車で運搬してきま

8月23日
古墳模型作り



薄い発砲スチロール板を型紙に合わせて切り抜き、順番に型紙に積み重ねていきます。根気のいる作業ですが本物そっくりの古墳ができあがりしました。人気はやはり、ヤマトケルミコトの陵墓とされる、亀山市能褒(のぼ)野(の)の王塚古墳でした。

8月29日
ペーパークラフト体験



土器や埴輪をモチーフにした紙工作をしました。人気は、なんと！ 鈴鹿市須賀遺跡の弥生土器壺（東海地方最大級）で、とても難しいですが、満足感があるようです。

8月31日
角かご作り体験



クラフトバンドをつかって網代(あじろ)編みの四角いカゴを作りました。規則正しく編み目を理解するまでが、難しい講座です。皆さん真剣に取り組んでいました。難しいけれど楽しんで作ることができました。

7月

8月24日
伊勢型紙作り体験



これも今夏2回目です。細かい作業ですが、根気強くすすめて素敵なしおりが完成しました。今年は「はにわ展」を開催していますので、埴輪のデザインも用意していただきました。



六角返しは、小さい子でも楽しくでき素敵な作品ができました。

した。

7月11日
博物館フルートコンサート



ルピナスの皆様による演奏があり、夏の暑い中、フルートとピアノの響きに涼を得ていました。

7月14日
特別展開始



開館20周年記念特別展「三重のはにわ大集合！」が始まりました。県内の貴重な埴輪が一堂に会しており、これまでもたくさんの方に観覧していただいています。9月30日までとなっておりますので、この機会に是非ご覧ください。

7月18日
取材



NHKが取材に来られました。7月23日の放送で特別展の紹介をしていただきました。

7月25日
第1回はにわ観察会



三重県埋蔵文化財センター職員による「はにわ観察会」を開催しました。冑や首飾りなど実際の出土品を紹介しながら、埴輪について

7月12日～7月13日
展示作業



特別展の展示作業を行いました。埴輪が転倒しないように固定する作業やパネルを貼る作業など、2日間かけて準備をしました。

7月14日
第1回特別展関連講演会



特別展の関連講演会として、三重県埋蔵文化財センターの穂積裕昌さんをお招きしました。「埴輪の語りを読む-三重県のスペシャルな埴輪から-」と題し、全国の例も挙げながら、三重県の埴輪の特徴について、分かりやすく解説していただきました。9月15日には今城塚古代歴史館特別館長 森田克行さんをお招きして第2回関連講演会を開催します。

7月19日
ガイダンス広場清掃



河曲地区地域づくり協議会の皆様のご協力により、2回目のガイダンス広場の除草作業を行っていただきました。

7月25日
伊勢型紙のしおり作り



伊勢型紙は鈴鹿の伝統的工芸品です。細かい作業ですが、根気強くすすめて素敵なしおりが完成しました。博物館オリジナルのデザ



7月16日
あけびのつるで編もう



毎年恒例の「あけびのつるでカゴやランプシェードを編もう」の体験講座を開催しました。実用的でしかもおしゃれな作品で、毎年多くの方に参加していただいています。

7月21日
アンギン(編み)のコースター作り



今年も「夏休み子ども体験博物館」が始まりました。勾玉づくり、土笛づくり、火おこし体験などの毎日実施体験とそして様々な日替わりの体験講座があります。

初日は、アンギン(縄文時代の布のつくり方を参考にした編み方)のコースター作りでした。細かい作業ですが、次第に素敵なコースターができました。

7月26日
丸カゴ作り



人は昔から繊維をうまく利用してきました。そこでクラフトバンドを使った丸カゴづくりの体験講座を行っています。簡単そうに

て解説していただきました。参加した子どもたちは熱心にメモをしながら話を聞いていました。

7月27日

土鈴（どれい）作り



土鈴は縄文時代の遺跡から出土しています。土鈴作りは、小さな粘土の玉を新聞紙で包み、さらに粘土で包みます。それぞれ好きな絵や模様をつけて、土笛とは違う様々なデザインの作品が仕上がりました。

インも用意していただきました。

見えて意外と難しく、失敗を繰り返しながらも最後まで一生懸命に作っていました。

6月

6月1日

大矢知興譲小学校6年生出前授業



四日市市大矢知興譲小学校に、歴史講座と勾玉作りの出前授業に行ってきました。授業では聞けない歴史の話を聞いたり本物の土器に触れたりして、歴史への関心がいっそう高まったようでした。

6月2日・8日

ガイダンス広場除草



河曲地区地域づくり協議会の皆様のご協力により、ガイダンス広場の除草作業を行っていただきました。



6月10日

ソレイユ ピアノ連弾コンサート



雨の中、たくさんの方々がピアノ(連弾)の響きに耳を傾けていました。ご来館どうもありがとうございます。

6月12日

鼓ヶ浦小学校5年生来館



鼓ヶ浦小学校の5年生の皆さんが来館され、勾玉作りと館内の見学をしていただきました。展示を初めてみた児童も多く、とても興味深く見学していました。

6月13日

大谷台小学校 6年生出前授業



四日市市大谷台小学校に今年も歴史の授業と勾玉作りの出前講座に行ってきました。翌週には、社会見学を予定しているということもあり、律令時代の道路遺構の話などに興味をもって聞いていただきました。

6月17日

スライド説明会2



平成29年に実施した「岡田南遺跡第4次調査、一反通遺跡範囲確認調査、磐城山遺跡第10次調査」の調査結果の説明会を行いました。



6月20日

6月20日玉垣小学校5年生来館



玉垣小学校5年生の皆さんが来館され、勾玉作り体験と館内の見学をしていただきました。限られた製作時間の中で一生懸命に取り

た。とても分かりやすい解説に参加者も満足していました。

6月21日
長太公民館「なごみ倶楽部」出前講座



今年は公民館からの御依頼もたくさん受けています。今回は長太（なご）公民館にて“長太”の由来などの歴史講座と勾玉作り体験の出前講座をしました。

6月24日
ガラスアート・ガラスフュージング体験



午前のガラスアート体験では、切り抜いたカラフルなフィルムをガラスの板に貼り付けて、スタンドグラスのようなフォトフレームを製作しました。シックな色合いの作品や、夏らしい作品など素敵な作品が完成しました。午後のガラスフュージング体験は、カラフルなガラスの板を切断し、ベースとなるガラス板にのせて焼き上げるものです。紫陽花や国旗、握り寿司などアイデアいっぱいの作品が後日仕上がる予定です。

6月29日
桜島小学校6年生来館



桜島小学校6年生の皆さんが来館され、勾玉作り体験と博物館の見学をしていただきました。初めて勾玉作りを体験した児童も多く、自分のお気に入りの勾玉が完成しました。

5月3日
アート体験

6月21日
若松小学校6年生来館



今年も勾玉作り体験と見学をしていただきました。勾玉作り体験は多くの児童が初めてでしたが、集中して手早く完成させることができ、見学や昼食の時間もしっかりとることができました。



6月30日
博物館入門講座第1回「須恵器を学ぶ2」



この入門講座は、実際に遺物に触れたりしながら、詳しい解説を聞くことができるため、人気が高い講座です。参加者の皆さんは、作成過程や文様の違いなど、分かりやすい説明とたくさんの須恵器にふれることで、とても満足されていました。

5月

5月4日
博物館キーホルダー作り

組み、自分だけの勾玉ができました。

6月22日
一ノ宮小学校6年生来館



一ノ宮小学校は、「総合学習」として毎年来館していただきます。勾玉作り体験のあとはクラス毎の見学です。ワークシートにメモをとりながら、熱心に見学していました。本物の縄文土器や須恵器に実際に触れることができ、とても印象に残ったようでした。

6月27日
箕田小学校来館



箕田小学校6年生の皆さんが来館され、歴史学習と勾玉作り体験、館内の見学をしていただきました。地元の“上箕田遺跡”のことを初めて聞いた児童もあり、自分たちの地域の歴史について改めて興味をもつことができたようでした。

5月6日
弓矢体験



講師にSOUTENさんをお招きして、アート体験を開催しました。ストーンアートにリメイク缶アート、流木アートなど、様々なアート体験をしていただきました。

5月8日

清和小学校6年生出前授業



毎年恒例となっている、清和小学校6年生の出前授業です。歴史講座の後、自分だけのオリジナル勾玉をつくるために一生懸命取り組みました。

5月13日

オカリナ&大正琴コンサート



今年2回目となる、オカリナ&大正琴のコンサートが開催されました。今回も柔らかく優しい音色が館内に響き渡りました。天候はあいにくの雨でしたが、多くの方に来館していただきました。

5月19日

スライド説明会



速報展で展示している伊勢国府跡35・36次、須賀遺跡7次の調査成果を調査担当者がスライドを使って解説しました。また須賀遺跡5次調査で出土した、大型の弥生土器壺を特別に会場で展示しました。皆さん土器の大きさに驚いていました。

5月24日

グリーンカーテン準備



はにわや銅鐸等、博物館オリジナルデザインのプラバンのキーホルダーです。瓦の模様を選んだ子は、ステンドグラスと見間違ふほどカラフルなキーホルダーができました。

5月9日

栄小学校6年生出前授業



栄地区には遺跡もたくさんあり6年生の教室からは周囲を一望することができます。こちらも社会の学習内容に合わせて、歴史講座と勾玉作り体験をしました。

5月13日

資料調査



高宮資料館に所蔵されている椎山中世墓の出土品を、関連講演会の講師である畑中先生と三重県埋蔵文化財センターの職員2名と一緒に、資料の調査をしました。どんな展示になるのか、秋の企画展をお楽しみに！

5月19日

深伊沢小学校6年生出前授業



土曜日授業で、歴史講座と勾玉づくり体験をしてきました。本物の土器に触れたり勾玉作り体験をしたりして、歴史への興味が一段と深まったようでした。

5月26日

文化財講演会



最終日の体験講座は、毎年大人気の弓矢体験でした。最初はぎこちなくても、徐々にうまく矢を放てるようになり、縄文時代の人々の苦勞を感じることができました。

5月11日

石薬師小学校来館



石薬師小学校の6年生が、遠足で来館しました。勾玉作りは経験者も多く、短い時間で完成することができました。さすが6年生。火起こしもみんな手際が良く、なかなか火が起きない子も、友達からコツを聞いたり助け合ったりして、みんなが達成することができました。

5月14日

3D計測



寺谷古墳群から出土した巫女形埴輪の3D計測を実施しました。

5月24日

白子小学校6年生来館



白子小学校6年生の皆さんが来館され、勾玉作りと館内の見学をしていただきました。勾玉作りは、どの子も一生懸命に作り、最後には素敵な勾玉が完成しました。見学でも、じっくりと観てワークシートに細かく書き込んでいました。



夏に向けて、グリーンカーテンの準備をしました。あとは、カーテンになる苗を植えるだけです。



考古博物館サポート会総会の後、サポート会主催の文化財講演会が開催されました。三重県教育委員会の新名強さんを講師にお招きして、「歴史遺産を活かした町づくりー史跡の整備と活用ー」についてお話していただきました。

4月

4月12日
ピアノコンサート



博物館では初めての平日のホールコンサートでしたが、たくさんの方に来ていただきました。昭和の懐かしい曲からアニメの曲まで、幅広い演奏でした。

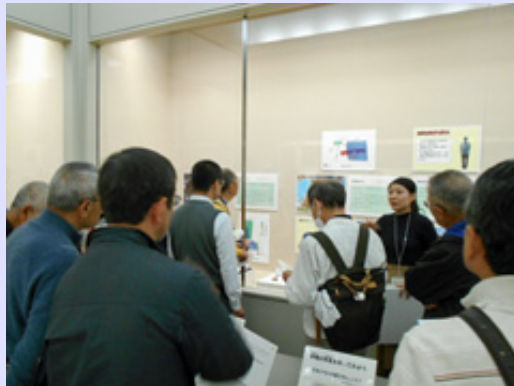
4月20日
浜田小学校来館



四日市市立浜田小学校の6年生の皆さんが来館され、勾玉作りと館内の見学をしていただきました。どの子も皆一生懸命に勾玉を作り、素敵な勾玉が出来上がりました。館内の見学では、職員に質問をしたりメモを取ったりして、熱心に見学をされていました。

4月28日
土鈴作り体験

4月14日
展示解説



速報展「発掘された鈴鹿2017」の展示解説を実施しました。開催日が三重県民の日関連で、観覧が無料だったこともあり、たくさんの方に参加していただきました。

4月26日
井田川小学校6年生出前授業



井田川小学校に歴史講座と勾玉作りの出前授業に行ってきました。みんな一生懸命に勾玉をつくり、思い思いの作品が出来上がりました。後片付けまで時間内にしっかりとっていただきました。

4月29日
折り紙体験

4月15日
オカリナ&大正琴コンサート



恒例となっているオカリナのコンサートです。今回は大正琴も一緒に演奏していただきました。やさしい音色が館内に響き渡りました。

4月27日
牧田小学校5、6年生遠足



牧田小学校の5・6年生が、遠足で博物館に来館されました。6年生が勾玉作りをしている間、5年生は館内見学をしていただきました。昼食の後は、広い国分寺跡を走り回ったり、大縄跳びやサッカーなどをしたりして楽しんでいただきました。

4月30日
草木染め体験



今年もゴールデンウィークイベントが始まりました。恒例の勾玉作り・土笛作りや火起し体験をはじめ、日替わりの体験講座も開催しました。初日は、土鈴作りでした。形や模様を工夫して素敵な土鈴が出来上がりました。

4月30日

アンサンブル プランシュコンサート



今回初めて、来ていただき、サックス・バイオリン・ピアノの素敵なアンサンブルがホールに響き渡りました。



ゴールデンウィーク2日目の体験講座は折り紙でした。みえ生涯学習インストラクターの会のみなさんを講師にお招きして、今年の干支である「戌」や、可愛いお花・宝船などの折り方を教えていただきました。子ども達は、でき上がると嬉しそうに遊んでいました。

4月30日

似顔絵



今回初めて、「似顔絵」の先生に来ていただきました。素敵な似顔絵の出来上がりに、みなさん満足していました。



今回は茜から作った染液を使いました。夕焼け色に染まった素敵なハンカチが出来上がりました。

4月30日

源氏を読む会



玉垣地区の「源氏を読む会」のみなさんが、今回はじめて来館され、展示を見学されました。

[博物館あれこれバックナンバーへ
ホームページに戻る](#)